

280MHz帯を使用するセンサーネットワークの実証実験について

株式会社ミライト・テクノロジーズ（本社：大阪市西区、代表取締役社長：高江洲 文雄、以下、当社）は、2014年12月2日、280MHz帯を使用するセンサーネットワークシステムに関する実験試験局の予備免許を取得しましたのでお知らせします。今後、東京都江東区内でセンサス（本社：米国）と共同でフィールド実証実験を開始する予定です。

本実証実験は、センサスが提供し海外で広く適用されている広域無線技術をベースに280MHz帯での最適なネットワークシステム実現を目的に実施するものです。

【本実証実験の概要】

- 実験開始時期 : 2015年第1四半期
- 使用周波数 : 280MHz帯
- 実験エリア : 東京都江東区内

なお、本実証実験は、総務省の「280MHz帯の周波数を使用するセンサーネットワーク等に関する提案募集」に当社とセンサスが共同で応募したことに伴うもので、総務省の「280MHz帯の周波数を使用するセンサーネットワーク等の無線局の無線設備の技術的条件及び他システムとの共用条件等についての検討」に資するデータ取得を目的に実施します。

【提案募集の背景】

280MHz帯の周波数は、電気通信業務用のページャの無線局で使われていますが、最盛期と比較して無線局数が減少しているところではあります。周波数再編アクションプラン（2013年10月改定版）でも、「近年の電気通信業務用ページャの需要に応じて周波数幅を見直し、合計5MHz幅程度をセンサーネットワーク用周波数として使用するための検討を実施」することとされています。

センサスの広域無線ソリューションであるFlexNet™については、こちらをご覧ください。

<http://sensus.com/ja/web/japan/capabilities/flexnet-communications-technology>

【センサスについて】

センサスは、電気・ガス・水道事業者にスマートメータ、通信システム、ソフトウェアおよびサービスを提供するユーティリティ・インフラの大手企業です。センサスのテクノロジーは、自動検針、データ収集、需要応答、配電自動化、ホームエリアネットワーク、屋外照明制御などの利用により、ユーティリティ事業者の経営効率の向上や顧客エンゲージメントを支援しています。エネルギーや水のインテリジェントな活用及び保護を実現するセンサスのシステムには、そのソリューションの革新性、品質に対して、世界中のお客様から高い信頼が寄せられています。

詳細はウェブサイトをご参照ください。 <http://sensus.com/ja/web/japan/home>

■本件に関するお問い合わせ先■

株式会社ミライト・テクノロジーズ
ソリューション事業本部 第六営業部
TEL : 03-5437-2466
FAX : 03-5560-0976
Email : dev_biz@mirait.co.jp

株式会社トークス（センサス広報代理店）
担当：ダニエル・フェイス/川崎
TEL : 03-3261-7715
EAX : 03-3261-717 4
Email : sensus@pr-tocs.co.jp